

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 岩田健太郎 (Open-E)

(1) E-Control16

コントロールが置かれている位置から道を挟んで北側に石塁が表記されています。この石塁が現地では地図の表記より東側に位置していたと考えます。これによりフラッグとの位置関係が正解表と異なると思います。この石塁は意思決定に大きく関わるものであるため、16 番コントロールのキャンセルを求めます。

回答 競技責任者：茅野耕治（平成 31 年 4 月 30 日）

(1) E-Control16

16 番コントロールを含む 2 つの平行する小さな沢には、地図の表記上の最小寸法からくる誇張表現が含まれています。西側の尾根の等高線から 2 つの小さな沢を描画した結果、現地より地図の表記の方が池の栈橋の方向に寄り、石塁からは離れることとなります。

2 つの沢はとても小さなものですが、同じ大きさで地図に記載されるべき沢は、C フラッグより東にはなく、A フラッグ、B フラッグの置かれた場所も沢ではありません。加えて A フラッグ、B フラッグの位置は栈橋に近く、正解には成り得ません。

消去法にもなりますが、フラッグ位置に最も近い特徴物の表現である等高線を主に読み解く課題と考えます。

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 大西健夫 (Open-E)

(2) E-Control18

DP から A フラッグが見えない。トレイル O は、フラッグを探す種目ではないので、不適切であると考えます。また、20 番のフラッグ群が DP から見えているが、テープで区切っていない。よって、不適切であると考えます。

回答 競技責任者：茅野耕治 (平成 31 年 4 月 30 日)

(2) E-Control18

まず、遠距離のフラッグの視認が困難であった点をお詫び申し上げます。新緑の成長は速く、この 1 週間でも大きく視認性が低下してしまいました。

A-B フラッグをストリーマーで明示的に区切れなかったのは、運営上のミスであり、競技の公平性を損なってしまったと考えます。

そのため、**18 番コントロールを無効（キャンセル）とさせていただきます。**

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 小橋 昌明 (Open-E)

(3) E-Control16

すぐ東の道の分岐からの距離は、地図上で 2mm 弱であり、実際には 6～7mm となります。しかし、現地上では、C と道との距離がありすぎるので、C を正解にはできないと考えます。

(4) E-Control18

A 欄に A-B とあるが、この 2 本を現地の 2 本と対応させる根拠がない。

- ・DP に赤白ストリーマーはないので、明示的な区切りはない。
- ・DP から 20 番のフラッグ群が見えるので、それも含めれば 2 本より多くなる。
- ・18 番の A フラッグが視認できなかった。仮に視認できたとしても、すぐ左の 20 番フラッグ群との境界線が明示されていない以上、正解と遠く離れた A フラッグを 18 番問題のものと解釈するのは困難である。

A 欄の「A-B」を現地のフラッグのうち 2 本と対応づける根拠は何ですか？ それは競技規則のどこに示されていますか？

回答 競技責任者：茅野耕治（平成 31 年 4 月 30 日）

(3) E-Control16

東の池の栈橋につながる道の交点（斜めの隅切りを除く中心線の交点）から 16 番コントロールの沢までは、地図上 2.3mm = 実寸 9.2m でした。16 番コントロールを含む 2 つの平行する小さな沢には、地図の表記上の最小寸法からくる誇張表現が含まれています。西側の尾根の等高線から 2 つの小さな沢を描画した結果、現地より地図の表記の方が池の栈橋の方向に寄ることとなります。

2 つの沢はとても小さなものですが、同じ大きさで地図に記載されるべき沢は、C フラッグより東にはなく、A フラッグ、B フラッグの置かれた場所も沢ではありません。加えて A フラッグ、B フラッグの位置は栈橋に近く、正解には成り得ません。

消去法にもなりますが、フラッグ位置に最も近い特徴物の表現である等高線を主に読み解く課題と考えます。

(4) E-Control18

まず、遠距離のフラッグの視認が困難であった点をお詫び申し上げます。新緑の成長は速く、この 1 週間でも大きく視認性が低下してしまいました。A-B フラッグをストリーマーで明示的に区切れなかったのは、運営上のミスであり、競技の公平性を損なってしまったと考えます。

そのため、**18 番コントロールを無効（キャンセル）とさせていただきます。**

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 田代 雅之 (Open-E)

(5) E-Control 2 (大西健夫、大久保裕介連名)

「岩がけ」の「北」の「道」と「小川」の「交点」からコンパスを振っても、E-Control1, E-Control3 の正解位置からの距離からも C を正解位置と判断せざるを得ません。(B の岩の方が大きいですが、E-Control1 に近過ぎるので選べません。) C を正解とすべきではないでしょうか。

(6) E-Control 7 (大西健夫連名)

位置説明が「西の部分」で、円の中心が「岩がけ」の中央なので、地図上の「岩がけ」は点状特徴物と判断せざるを得ません。一方、E-Control2 の「岩がけ」よりは長いので線状特徴物と判断すると、円の中心と位置説明が合わず回答できません。正解 A とするのは取り消されるべきではないでしょうか。

(7) E-Control16 (大久保裕介連名)

背後の「石塁」との位置関係から、C を正解には選べません。A、B は E-Control14 の DP のある「道」の「交点」から近過ぎるかも知れませんが、それと同等に C は遠過ぎるので、A or B を選ばない根拠にはできないと思います。C を正解とすべきではないと思いますが、いかがでしょうか。

回答 競技責任者：茅野耕治 (平成 31 年 4 月 30 日)

(5) E-Control 2

B の岩がけを地図に描かずに、より小さな C の岩がけを地図に描いて正解とすることはあり得ません。相対的位置関係に多少不正確な点があったとしても、他の重要な要素による回答は可能であったと考えます。

(6) E-Control 7

地図上の大きな岩がけと北西側の地図に描画されていない岩がけとの識別を目的とした課題でありましたが、東面を有する岩がけの地図上の表現が修正しきれておらず、**7 番コントロールを無効 (キャンセル) とさせていただきます。**

(7) E-Control16

16 番コントロールを含む 2 つの平行する小さな沢には、地図の表記上の最小寸法からくる誇張表現が含まれています。西側の尾根の等高線から 2 つの小さな沢を描画した結果、現地より地図の表記の方が池の栈橋の方向に寄ることとなります。

2 つの沢はとても小さなものですが、同じ大きさで地図に記載されるべき沢は、C フラグより東にはなく、A フラグ、B フラグの置かれた場所も沢ではありません。加えて A フラグ、B フラグの位置は栈橋に近く、正解には成り得ません。

消去法にもなりますが、フラッグ位置に最も近い特徴物の表現である等高線を主に読み解く課題と考えます。

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 榎 智弘 (Open-E)

(8) E-Control13

岩がけの終わりが課題になっており、正解は B となっておりますが、現地は左 (図) の斜線部のようになっていたと認識しています。断面で書くと下図のようになり、岩がけの終点は (図の) O の位置 (より東側) になるのではないかと思います。(添付図あり)

回答 競技責任者：茅野耕治 (平成 31 年 4 月 30 日)

(8) E-Control13

いただいた図の認識は誤りではありませんが、B フラッグの位置も終端と認識できる範囲に設置しており、許容範囲内と考えます。

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 大西正倫

(9) E-Control1

正解コントロール位置の斜面に対し、2m 間隔で等高線を引いた時、B フラッグの位置は高すぎる位置にあるため、「正解なし」が適切ではないでしょうか。

回答 競技責任者：茅野耕治（平成 31 年 4 月 30 日）

(9) E-Control1

等高線は厳密な絶対高さの表示に近いことが望ましいと考えますが、地形表現のために誇張表現が行われる可能性があります。高さ関係において多少の違和感があったかも知れませんが、課題の枝尾根が他に明確に存在しない以上、「正解なし」にはできないと考えます。

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 鈴木規弘 (Open-E)

(10) E-Control4

位置説明「間」(尾根線が並行になっているときにつかう)という書き方、意味がわからない。もしかして、この部分を表記するなら、上の段、中の段、下の段という意味でなら、90 度傾けた記号で書くべき。意味が分からないし、尾根は上と下しかないし、課題としては成立しないのではないですか。

(11) E-Control7

ガケの西の部分ということなのに、コントロールがあったのは、まん中より東の部分。まん中より西の部分にはなかったの
で、正解は Z ではないですか。

回答 競技責任者：茅野耕治 (平成 31 年 4 月 30 日)

(10) E-Control4

水平方向に同じ特徴物がなく、「間」の表現でも、垂直方向の意味で理解可能であったと考えます。

(11) E-Control7

地図上の大きな岩がけと北西側の地図に描画されていない岩がけとの識別を目的とした課題でありましたが、東面を有する岩がけの地図上の表現が修正しきれず、**7 番コントロールを無効 (キャンセル) とさせていただきます。**

The 14th Japan Trail Orienteering Championships Pre-O

Complaints and Answers

第 14 回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 Pre-O 調査依頼と回答

調査依頼 田中徹 (Open-E)

(12) E-Control8

地図上、円の中心点は南のベンチの北にあり、正解とされた C フラッグは北にないのではないのでしょうか。

(13) E-Control16

コントロールを示す円の中心は、東側の池へのプラットホームの中心もしくは端から距離を取ると、A、B←間がある→
C の B~C の間に小さな沢があるべきではないのでしょうか。

回答 競技責任者：茅野耕治 (平成 31 年 4 月 30 日)

(12) E-Control8

ベンチからの位置関係に多少のズレはあるかも知れませんが、フラッグ位置に最も近い特徴物の表現である等高線を主に読み解く課題と考えます。

(13) E-Control16

16 番コントロールを含む 2 つの平行する小さな沢には、地図の表記上の最小寸法からくる誇張表現が含まれていません。西側の尾根の等高線から 2 つの小さな沢を描画した結果、現地より地図の表記の方が池の栈橋の方向に寄ることとなります。

2 つの沢はとても小さなものですが、同じ大きさで地図に記載されるべき沢は、C フラッグより東にはなく、A フラッグ、B フラッグの置かれた場所も沢ではありません。加えて A フラッグ、B フラッグの位置は栈橋に近く、正解には成り得ません。消去法にもなりますが、フラッグ位置に最も近い特徴物の表現である等高線を主に読み解く課題と考えます。